

Ⅲ 令和7年度の主要な取組

4つの経営の基本方針に基づき、「渇水対策」、「老朽化対策」等の取組を重点的に進める

① 安定供給体制の強化

渇水対策

新 錦川水系ダム運用高度化の導入検討(30,000千円)

○水力発電の供給力向上、慢性的な水不足対策 【P7】

- ・菅野ダムにおける運用水位の検証及び検討
- ・菅野ダムのダム運用高度化の検討

継 島田川工業用水道の効果的な運用、協定に基づく応援給水 等

老朽化対策

新 水力発電所整備方針の策定(10,000千円)

○重要度等に応じた重点的・効率的な更新整備 【P8】

- ・重要度等に応じ、優先的に整備すべき発電所を設定
- ・発電所ごとに最適な点検周期等、具体的な整備方針の策定

継 オーバーホール、リパワリング

新 AIによる管路健全度調査解析(30,000千円)

○健全度に応じた計画的・重点的な更新整備 【P29】

- ・AI等を活用した管路の健全度診断を実施
- ・更新時期を最適化、計画的・重点的な管路更新を実施

継 施設の強靱化、バックアップ機能の強化、広域化の推進、老朽化を踏まえた計画的な施設更新



②安定経営の確保

新規需要開拓

継 新規需要開拓に向けた取組の強化(35,000千円)



- ・ 企業立地部局と連携した新規需要開拓
- ・ 工業用水の情報発信の強化

継 初期設備投資への支援
(95,000千円)

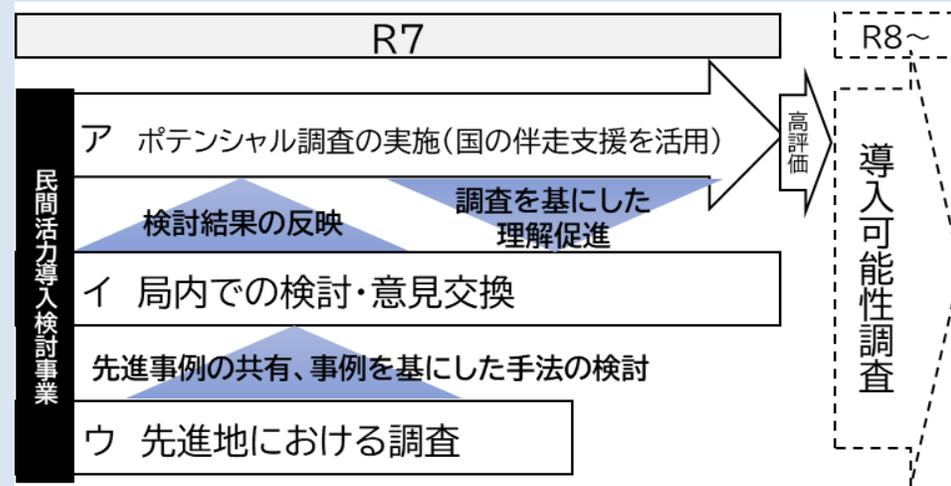
工業用水の導入や拡大利用に伴う初期設備投資への支援

- ◆ 工水引込管設置支援事業
- ◆ 工水受水設備設置支援事業
- ◆ 水処理設備等設置支援事業

民間活力導入

新 民間活力の導入検討(2,000千円) 【P36】

・ 老朽化した施設の計画的な更新や技術力の確保等の諸課題の解決に向け、民間活力(PPP/ PFI)の導入検討



③地域・環境への貢献

継 「やまぐちぶちエコでんき」による再生可能エネルギーの利用拡大

継 小水力発電の開発促進の事業

継 水を守る森林づくりの推進



④組織力の向上

継 業務に必要な資格取得の促進、研修の充実

継 デジタル技術を活用した業務効率化
(財務会計のRPA導入・Web立会システム)

継 非常時を想定した対応訓練の実施